

「今月の1枚」



室戸岬からの日の出

室戸岬は高知県の太平洋に突きだした岬の東端に位置します（西端は足摺岬）。太平洋に突きだしているこの室戸岬は、写真の通り日の出スポットとしても有名で、海面温度と気温の差で光が屈曲し、「だるま朝日」と呼ばれる現象も見られることで知られています。

室戸岬付近と足摺岬付近では、黒潮に乗った温かい風が直接当たるため、ごく小面積ではありますが亜熱帯気候に属しており、温帯とは異なる植生が観察されます。

室戸岬付近では、アコウ、リュウビンタイ、アオギリ、ナチシダなどの亜熱帯性の植生と、ウバメガシ、トベラなどの海岸植物群落を見ることができ、温帯が多くを占める高知県内の他の地域とは異なる南国的な風景に出会うことができます。

（写真・文 松本剛史 高知県室戸市室戸岬にて撮影）

（No. 165 2008. 1. 4 掲載）